

平成25年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT25077

【飛び出せアフリカへ！！国際農業開発最前線】



開催日：2013年7月28日(日)
実施機関：東京農業大学
(実施場所)：(国際農業開発学科共通利用
室)
実施代表者：中曽根 勝重
(所属・職名)：(国際農業開発学科・助教)
受講生：16名(他に同伴者1名)
関連URL：

【実施内容】

- 1) 受講生にわかりやすく研究成果を伝えるために、また受講生に自ら活発な活動をさせるためにプログラムを留意、工夫した点
- ①ほぼ海外渡航経験のないことが予想される受講生のために、写真や図表を多用した冊子を作成し、アフリカの生活の様子が少しでも分かりやすくなるよう工夫した。また、この冊子は講義にも利用した。
 - ②社会科学系、自然科学系の両方の研究成果、ウガンダとガーナからの留学生との交流、実施者のアフリカでの調査研究体験などを伝えることにより、参加者の幅広い興味に応えるよう努めた。
 - ③午後の講義には、温室や網室でイネおよびヤムイモを実際に触りながら形態学的な観察を行い、それらを栽培する際に必要な肥料のひとつとして、ぼかし肥の作成体験を行い、体験型となるよう努めた。また、十分な理解が得られるよう内容や時間配分に配慮した。
 - ④高校生と年齢が近い院生や学生の補助者を多くし、親しみやすい雰囲気をつくれた。
 - ⑤実施者である教員だけでなく、留学生、院生、学生のアフリカにかける情熱を伝えられるよう、講義に加えて共同作業や実験を行いつつ、会話の機会を多くするように努めた。
 - ⑥すべての講義終了後、受講生全員から講義を受けて感じたこと、学んだことなどを発表してもらい、その後簡単なディスカッションの時間を設け、受講生の考えを引き出すことを努力した。

2) 当日のスケジュール

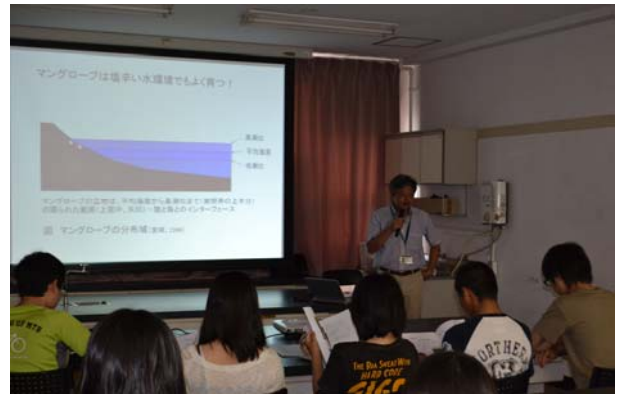
9時30分～10時00分	受付
10時00分～10時20分	開校式(科研費の説明、参加者紹介、スケジュール案内、諸注意)
10時20分～11時20分	「アフリカを支える輸出農産物」(講義)
11時20分～11時30分	小休憩
11時30分～12時15分	「アフリカのおもしろい地形と植物」(講義)
12時15分～13時30分	「バナナで多様性を学ぶランチ」 (留学生やアフリカ滞在経験学生との昼食)
13時30分～14時50分	「アフリカのイネとイモ」 (講義と圃場での体験実習)
14時50分～15時10分	小休憩
15時10分～15時30分	「アフリカで何をしたいか、何ができるか」 (全員での質疑応答とディスカッション)
15時30分～16時00分	閉校式(アンケート記入、未来博士号の授与、記念撮影)
16時00分	解散

3)実施の様子

- ①定員は25人であったが、参加希望者数は19人、キャンセルもあり最終的な参加者数は16人であった。
- ②講義中、受講者からの発言もあり、良い雰囲気の中でプログラムを進められたと思う。
- ③午前には主に座学の講義を行い、午後から実習や語学の勉強など体験型の講義を行った。講義の後に「アフリカで何をしたいか、何ができるか」について、参加者全員に話してもらったが、講義内容に対する質問などもあり、参加者と教員との活発な話し合いの場が持てたと考えられる。
- ④同伴者も1名参加したが、同伴者やサポートした院生や学生にとっても科学研究費について知る良い機会となった。



「アフリカを支える輸出農産物」の講義の様子



「アフリカのおもしろい地形と植物」の講義の様子



留学生やアフリカでの滞在経験がある学生との昼食



「アフリカのイネとイモ」の講義の様子



「アフリカのイネとイモ」の圃場での体験実習①



「アフリカのイネとイモ」の圃場での体験実習②



受講生全員での質疑応答やディスカッション

4)事務局との協力体制および広報体制

事前準備、当日ともに密接に連絡を取り合った。学科ホームページへの掲載や、関連高校への広報も十分に行えた。

5)安全体制

事前に打ち合わせを十分にし、当日も見守るなど、安全な実施ができた。
講座の冒頭で、災害時の避難先および避難経路について説明した。また、当日は晴天であったため、午後の屋外での作業時も含め、こまめに水分を補給するよう促し、熱中症対策を行った。

6)今後の発展性、課題

参加者の中には、高校卒業後の進路を既に決めている学生から、まだ1、2年生で自分の興味ある分野を探している学生まで、様々な学生がいた。前者の学生には、アフリカに関する知識をさらに深める場として、後者の学生には学習意欲をかきたてる場として、今回のプログラムはとても有意義であったと考えられる。

【実施分担者】

中西 康博	国際食料情報学部・准教授
入江 満美	国際食料情報学部・講師
真田 篤史	国際食料情報学部・助教
小島 庸平	国際食料情報学部・助教

【実施協力者】 10名

【事務担当者】

浅川 まり子	エクステンションセンター・室長
成田 昌之	エクステンションセンター・事務室